



職場紹介

— 臨床工学科 —



臨床工学科では、臨床工学技士という国家資格を持ったスタッフが業務を行っています。

臨床工学技士は、医療機器に関する専門医療職で、CE (Clinical Engineer) と呼ばれるメディカルスタッフの一職種です。臨床工学科では、医療機器を安全かつ有効に使用できるように、医療機器管理室にて中央管理しており、使用前、使用中、使用後の点検はもちろんのこと、故障した機器の修理なども行います。また、新しく医療機器を導入するときには、患者様や病院スタッフにとってより良い医療機器が導入できるように、様々な視点から選定を行っています。

他にも、高気圧酸素治療、手術室や病棟・外来などでの医療機器の操作および保守、医療機器に関連する研修会の開催、在宅で使用される機器の患者様への説明、睡眠時無呼吸症候群や糖尿病で使用される医療機器に関することなど、臨床工学技士の業務は多岐にわたります。その中でも、高気圧酸素治療は、静岡県内でも装置を設置している病院が非常に少ないため、市外からも患者様の紹介があり、突発性難聴、放射線障害、難治性潰瘍、骨髄炎、腸閉塞、一酸化炭素中毒、スポーツ外傷など、多くの疾患に対して積極的に治療を行っています。

今後も、臨床工学科では、進歩し続ける医療に対し、医療機器のエキスパートとして、専門的な知識や技術の向上に努め、安全で安心できる最良の医療を提供できるように努力してまいります。



臨床工学科 鬼頭



お知らせ

新任医師のご紹介

4月より、外来診療に以下の医師が加わりました。

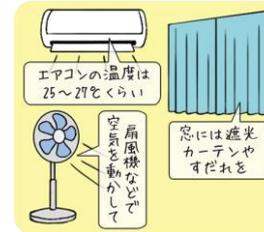
外来診療日

循環器科	木	漆田 毅
消化器・外科	金	横井 佳博
整形外科	金	素村 健司
整形外科	土	舟越 龍也

熱中症に注意しましょう！

熱中症は高温多湿な環境に長時間いることで発症しますが、**実は屋内での発生が多いです。**

室内の温度は**25～27度**に保ち、**水分もこまめに**摂りましょう。



〒431-3113

静岡県浜松市中央区大瀬町1568

TEL (053) - 435-1111

FAX (053) - 433-2700

Webページはこちら (QR) >>



盛翔会だより

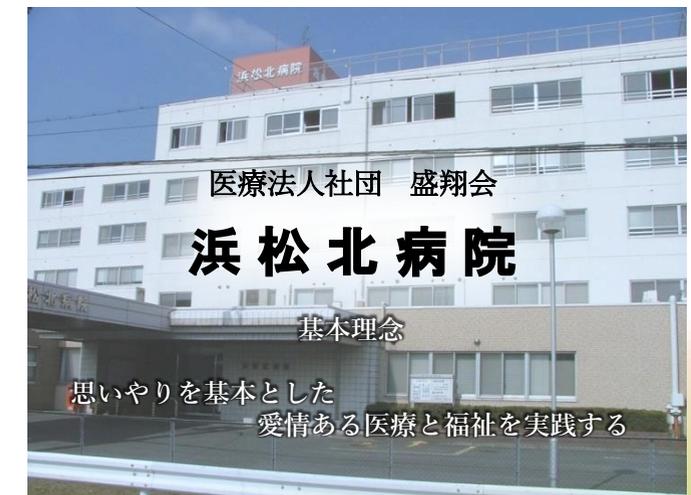
翔き

はばた

2024
夏号
No.74



現代医療に欠かせない医療機器の数々
その管理を担うのが臨床工学技士です



医療法人社団 盛翔会

浜松北病院

基本理念

思いやりを基本とした
愛情ある医療と福祉を実践する



～不整脈診療について～

浜松北病院 循環器科
 (浜松医科大学 非常勤講師)
 漆田 毅

『(無症状だけど)健診で心電図異常と言われた』
 『脈が飛ぶ』

『胸がドキドキすることがある』

『めまい・気が遠のくことがある』

このような場合、不整脈が出現しているかもしれません。一度、かかりつけの先生や循環器内科にご相談ください。

循環器内科を受診すると、不整脈について、通常
 の心電図の再検、24時間ホルター心電図検査、レ
 ントゲン撮影、心エコー図検査、血液検査などを、
 適宜、行います。これら検査の結果によっては、経
 過観察、再検査、お薬の治療、カテーテル手術や
 ペースメーカー治療など、それぞれの患者様に適し
 た診療方針をご提案することになります。未治療で
 良い場合も多くありますが、まずは、何の不整脈で
 あるかを知ることが大切になります。複数の不整脈
 が見つかることもあります。

具体的には、期外収縮という不整脈が最も多く、
 時に、治療が必要な場合があります。次に多いのは、
 年齢と共に増えてくる心房細動という不整脈です。
 日本には約200万人ともいわれますが、無症状の
 ことも多く推計となります。この不整脈は、心臓の
 一部で血流が遅くなるため、左心房の一部の左心耳
 (さしんじ)という部分で、血液の塊である血栓を
 作りやすくなります。血栓が流れ出てしまうと、脳
 梗塞、心筋梗塞をはじめとして、全身の塞栓症(

血栓が詰まることにより臓器の血流不足となる)を発
 症する手ごわい疾患になります。この心房細動につい
 ては、血液をサラサラにするお薬を飲む必要が多く、
 また、カテーテルアブレーション治療というカテー
 テル手術が可能であるかを検討することが大切になりま
 す。

1990年代、私は、静岡市立静岡病院勤務中にこ
 の治療を始め、その後、浜松医科大学勤務時代を含
 めて、約30年、静岡県における治療の普及に努力して
 まいりました。現在も、大きな病院などの施術施設に
 足を運ぶこともあります。浜松北病院(循環器科)の
 外来では、こうした実際の治療現場情報を踏まえて、
 患者様と一緒に不整脈治療についてお話しすることが
 可能になっております。

今後とも、地域の皆様に少しでもお役に立てますよ
 う精進します故、よろしく申し上げます。



漆田 毅 医師

(うるしだつよし)

【令和6年4月より】

内・循環器科(不整脈)

外来診療時間 木曜日

9:00 ~ 11:30



巣立ちの時期

暑くなってきましたね。見上げれば瓦や戸袋の隙
 間から チュンチュンと雀のさえずりが聞こえてき
 ます。 餌を啜(くわ)えた親鳥が、雛にせっせと運
 んでおりましたが、今は、巣立ちの時期。親鳥は、
 雛に餌を運ぶ事を止めてしまいます。餌が欲しけれ
 ば、巣から出て自分で獲れ…ということなのでしょう
 う。餌を断たれ、お腹を空かした雛達は、必死に声
 を出し、親に餌をねだります。自然の掟は厳しいも
 ので、いくら催促されても、親鳥は少し離れた所か
 ら様子を眺めているだけです。毎年の事ですが、こ
 の時期は、この催促のさえずりで目が覚めてしま
 うほどです。雀は穀物を食べるイメージですが、親鳥
 が雛に運んでいたのは“生きた虫”。蛋白質が豊富
 で、雛が遠くまで羽ばたく事が出来る、強い筋肉と
 身体を作るための材料にしています。

サルコペニアという言葉を見聞きした方、たくさ
 んおられるのではないのでしょうか。加齢や疾患によ
 り筋肉量が減少し、筋肉量の低下や、歩行速度が遅
 くなる、杖や手すりが必要になる等の“身体機能の
 低下が起る、”というものです。予防の為には、十分
 な栄養摂取や体力維持・筋力増加の為の運動を行う
 ことが重要とされています。

皆さんは、ご飯に漬物、味噌汁などで、簡単に食
 事を済ませたりなんかしていませんか? 年を重ねる
 と食は細くなりがちです。体重の減少や体力の衰え
 を感じる方がおられましたら、バランスの良い食事
 …、特に蛋白質が不足しないよう心がけましょう。
 「肉は固くて…」という方もおられると思います。
 卵、魚、大豆製品でしたら、多少、歯が弱くても蛋
 白質はしっかり補えます。「食材費が上がるので
 は?」と不安の声も聞こえてきそうですが、筋力不
 足で発生する新たな医療費やその他の費用を考えれ
 ば、決して高くないと思います。

いつまでも元気で過ごせるよう、出来る事から取
 り組みましょう。私も皆さんに負けぬよう頑張りた
 いと思います。